



Oracle Fusion Middlewareの 今後の方向性

Oracle Fusion Middleware 製品ファミリーの
今後の製品計画ガイダンス

2022年5月
Copyright © 2022, Oracle and/or its affiliates
公開

免責事項

下記事項は、弊社の一般的な製品の方向性に関する概要を説明するものです。情報提供を唯一の目的としており、いかなる契約にも組み込むことはできません。マテリアルやコード、機能の提供をコミットメント（確約）するものではなく、購買を決定する際の判断材料になさらないください。オラクルの製品に関して記載されている機能の開発、リリース、および時期については、弊社の裁量により決定されます。



Oracle Fusion Middlewareの
今後の方向性

Oracle Fusion Middlewareの方向性

Oracle Fusion Middlewareは、オラクルが提供する企業向けのデジタル・ビジネス・プラットフォームです。これにより、クライアントサーバー、Web、およびクラウドの環境において、アジャイルでインテリジェントなアプリケーションを効率よく作成し、実行できます。Fusion Middlewareにおけるオラクルの戦略は、クラウド・ネイティブなアプリケーションの開発とデプロイメントに橋渡し役となるテクノロジーを提供しながら、プラットフォームのモダナイゼーションを継続することです。

Fusion Middlewareのお客様は、アプリケーションの優れたパフォーマンス、信頼性、セキュリティを今後も引き続き享受でき、次世代のクラウド・テクノロジーを導入する準備が整った際は移行への明確な道筋が示されます。また、今後何年にもわたって既存のOracle Fusion Middlewareソフトウェア・ライセンスのサポートを受け続けながら、お客様自身のペースでクラウドに移行できます。オラクルがアップグレードや移行を強制することはありません。

リリースの詳細

2020年3月に出荷が開始されたOracle WebLogic Server 14.1.1とOracle Coherence 14.1.1は、Oracle Fusion Middleware 14.1製品ラインの最初の製品リリースです。Java EE 8およびJakarta EE 8と互換性があり、マイクロサービスとの統合が簡素化され、Kubernetesのツールとサポートが強化されているほか、オープンソースの新しいWebLogic Remote Console、Oracle Java SE 8および11、ならびにGraalVM EEがサポートされ、Oracle Databaseとの統合が改善されています。

予定されている次のリリース、Oracle Fusion Middleware (Oracle FMW) 14.1.2は、最新バージョンであるOracle WebLogic Server 14.1.2およびOracle Coherence 14.1.2上に構築され、以下の領域の機能が強化され、搭載されています。

- 最新のJavaテクノロジーであるJDK 11 & 17ランタイム、Jakarta EE 8およびGraalVM
- クラウド・ネイティブなアプリケーションの開発とデプロイメント（Cloud Native Computing Foundation (CNCF) が推奨するテクノロジーとの連携を含む）
- 最新のセキュリティ要件と規制要件に対処するためのセキュリティとコンプライアンスの強化
- ハイブリッド・クラウド環境やマルチクラウド環境での相互運用性

14.1.2に含まれる予定のミドルウェア製品は以下のとおりです。

- Oracle WebLogic Server、Oracle CoherenceおよびOracle HTTP Server
- Oracle JDeveloperおよびOracle Application Development Framework (Oracle ADF)
- Oracle SOA Suite
およびOracle Business Process Management (Oracle BPM) Suite
- Oracle WebCenter Portal、Oracle WebCenter Content、
およびOracle WebCenter Sites
- Oracle Forms and Reports
- Oracle Data IntegratorおよびOracle Enterprise Data Quality
- Oracle GoldenGate Foundation Suite

Oracle Identity Management (Oracle IDM) Suiteでは、2024年上半期(暦年)のGA日を目標として、Oracle FMW 14.1.2をベースにしたOracle IDM 14.1.2リリースを出荷する予定です。Oracle Analytics Server (OAS)は、14.1.2のRTM版がリリースされた後のOASの年次リリースで14.1.2を取り込む予定です。

オラクルは、Oracle Fusion Middleware製品ファミリーがKubernetesでサポートされることをお約束します。現在、以下の製品がKubernetesでサポートされています。

- Oracle WebLogic Server
- Oracle Coherence
- Oracle Access Management
- Oracle Identity Governance
- Oracle SOA Suite
- Oracle Unified Directory
- Oracle Unified Directory Services Manager
- Oracle WebCenter Sites
- Oracle WebCenter Content
- Oracle WebCenter Portal

Oracle Fusion Middleware 14.1.2リリースでは、上記製品は引き続きKubernetesでサポートされる予定です。

次のステップ

オラクルは、既存のお客様に最新リリースにアップグレードする道筋を示すことができるように、Oracle Fusion Middleware製品リリースを設計してきました。そのようなアップグレードをできる限り円滑に進めるためのツール、トレーニング、専門知識も提供しています。Fusion Middlewareの旧リリースを使用しているお客様は、以下のガイダンスを考慮する必要があります。

- Oracle Fusion Middleware 11gおよび12.1.3のExtended Supportは終了しました。現在はOracle Market Driven Support for Fusion Middleware 11gを提供しています。Oracle Fusion Middleware 11gおよび12.1.3をご利用のお客様は、オンプレミス・アプリケーションについては、できるだけ早くOracle Fusion Middleware 12.2.1.4へアップグレードするか、または同様のOracle Cloud Serviceへ移行することをお勧めします。Oracle WebLogic ServerおよびOracle Coherenceをご利用のお客様は、Oracle WebLogic Server 14.1.1およびOracle Coherence 14.1.1へアップグレードする方法もあります。
- Oracle Fusion Middleware 14.1.2はこのスイートのメジャー・リリースであるため、お客様は14.1.2がリリースされた時点でアップグレードでき、5年間のPremier Supportと3年間のExtended Supportが標準提供される予定です。
- Oracle Fusion Middleware 12.2.1.4のPremier SupportおよびExtended Supportの日付についてはOracle Fusion Middleware Lifetime Support Policy (<https://www.oracle.com/us/assets/lifetime-support-middleware-069163.pdf>)に記載されています。
- [Oracle Fusion Middlewareの不具合修正ポリシー \(Doc ID : 209768.1\)](#) に定義されているように、オラクルではOracle Fusion Middleware 14.1.2を長期サポートのリリースとして指定する予定です。
- Oracle Fusion Middleware 14.1.2は2023年(暦年)にリリース予定です。

結論

オラクルはミドルウェア・ソフトウェアのリーダーであり続けます。当社は、お客様の投資を保護しながら、業界における数々のテクノロジーの変化に対応できるようお客様を導くことに尽力しています。Oracle Fusion Middleware 14cにより、オンプレミスおよびクラウドの最新デジタル・ビジネス・プラットフォームへの道筋を示し続ける予定です。

Oracle Fusion Middlewareについて詳しくは、

www.oracle.com/middleware にアクセスするか、オラクルの販売担当者にお問い合わせください。

Connect with us

+1.800.ORACLE1までご連絡いただくか、oracle.comをご覧ください。北米以外の地域では、oracle.com/contactで最寄りの営業所をご確認いただけます。

 blogs.oracle.com

 facebook.com/oracle

 twitter.com/oracle

Copyright © 2022, Oracle and/or its affiliates. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

OracleおよびJavaはOracleおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

IntelおよびIntel XeonはIntel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARC商標はライセンスに基づいて使用されるSPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMDロゴおよびAMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devicesの商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。0120